

仙台市政報告 伊藤ゆうた

コロナ対策に本気!

市民の命と暮らしを守る提言を市長にしました。



新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算等の議案を審議する臨時会が5月1日、2日に開催されました。伊藤ゆうたは、本会議での質疑と、新型コロナウイルス感染症関連補正予算審査特別委員会で議案審査を行いました。

1384億6155万円の補正予算は全会一致で可決されました。一律10万円の特別定額給付金の迅速な給付、学校休業の長期化をへる据えたオンライン授業、保育施設等の育休、求職中の保育料減免への対応、PCR検査等への相談、受診の目安について取り上げ、市民に寄り添ったスピード感ある感染症対策を市に強く求めました。

困っているを見捨てない。経済支援を!

仙台市長宛に、7項目の4月8日に感染症対応に関する緊急要望を行いました。市立学校の臨時休業や情報開示、地域経済への支援、介護サービス事業者への支援、妊産婦への対応等の重要項目を提言しました。

コロナ支援ヘルプカード

下のハガキは切手を貼らずにポストに投函できます。

コロナ支援ヘルプカード

新型コロナウイルス感染症対策に伴い、収入の減少や失業、事業の運転資金の借入など急を要する**難題**がある方もいらっしゃると思います。そこで相談カードを作成しました。項目にチェックをして記入の上、お気軽にポストへ投函してください。必要な資料の送付や面談等「伊藤ゆうた」がしっかりとサポートさせていただきます。

〈相談したいこと〉

- 新型コロナウイルス感染症に関すること
 - 症状が発生している
 - 緊急時の医療体制の確認
 - いわれない差別を受けている
 - その他
- お金に関すること
 - 生活費が足りない
 - 給料の補償がない
 - 事業資金の不足
 - 学費が払えない
 - 家賃が払えない
 - 税金が払えない
 - その他
- お子さんに関すること
 - 放課後の預け先がない
 - 学校再開にあたっての学習不安
 - 育児の悩みを相談したい
 - その他

〈具体的な相談内容を記入してください〉

(キリトリ)

議員が身を切りコロナ対策財源創出!



コロナ対策財源創出の為に議員報酬削減、政務活動費50%カット等を議会全体で行う事が決定されました。

その後、郡市長に議会の取り組みを受け、市長給与削減に踏み込むよう直接要望しました。

ご相談は「コロナ支援ヘルプカード」をご利用ください。

コロナウイルスに関する自粛要請などに伴い、様々な不安やお困りごとがあると思います。市の支援策などの資料の送付や、各種アドバイスをさせていただきますので、お気軽に相談内容を記入の上、切手は貼らずにポストに投函ください。

- 業務や通勤などで発症
- 感染・感染の疑いで無給や減給
- 収入減で家賃が払えない
- 休業・失業等で生活資金に不安
- 納税が今は厳しい
- 国民年金保険料等が払えない
- 水道料金等の支払いが厳しい など



お名前	電話番号
住所 〒	メールアドレス
仙台市青葉区	@
ご希望の連絡方法と時間	
<input type="checkbox"/> 郵送 <input type="checkbox"/> 電話(自宅・携帯) *ご希望の時間帯 : ~ : <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> 面談希望(希望日時 月 日 時くらい)	

号外

特別定額給付金(10万円)

特集号

発行人：仙台市議会議員 伊藤ゆうた（青葉区） 発行会派：市民と未来のために 市議会会派室 仙台市青葉区国分町3-7-1 TEL.090-7566-5159（会派代表直通）

いよいよ、国の令和2年度補正予算が成立し、感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うため、「特別定額給付金事業」が始まります！そこで今回は給付金を安全、安心、迅速に受け取るために、市民の皆さんが「いつ・何を・どこへ」書類を提出すれば良いかを中心にレポート致します。また裏面には「コロナウイルス」に関するお困りごとを「どこに相談すれば良いかわからない」との声が、大変多いことから送料無料で「市民相談カード」をお付けしました。ぜひ、日常生活での子育てや介護などから、事業支援や家賃補助など市政に関するご相談がありましたら、カードをポストに投函してお気軽に問い合わせください。

議会報告 特別定額給付金を一日でも早く受け取れるよう、

伊藤ゆうたが提案したダウンロード方式が採用!

特別定額給付金のご案内

お一人、10万円の給付です。

申請手続きで皆様が記載する事項を最小限にしています。

- 誰に?** 令和2年4月27日現在で住民基本台帳に記録されている方
- いつから?** オンライン申請方式・・・5月18日から8月26日まで
※口座振込は5月下旬から順次行います。
郵送申請方式・・・5月26日から8月26日まで(当日消印有効)
※口座振込は6月上旬から順次行います。
- どうやって申し込む?** 申請書に皆様の氏名や生年月日を記載し、郵送します。
感染拡大防止のため、郵送やオンラインでの申請をお願いします。
- オンライン申請** マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルサイトからオンラインで申請できます。
- 郵送申請** 申請書に振込先口座などを記入して、必要書類とともに仙台市に返送ください。

- 世帯ごとに、記入いただいた口座に振り込みます。
- 口座をお持ちでない方は、必要書類を持って仙台市の窓口にお越しください。
窓口で給付します。

▶詳しくは、以下のURLまたはQRコードから
<https://kyufukin.soumu.go.jp>



サギ(詐欺)に注意!!

「手伝う」とかたって、皆様の大事な財産を奪おうとする者がいます。給付金に関連して、国や市区町村が以下のようなことをすることは【絶対に】ありません。

- 現金自動預払機(ATM)の操作をお願いすること
- 受給にあたり、手数料の振込みを求めること

不審なメールは、URLをクリックしたり、添付ファイルを開かないでください。

- ▶「怪しいな?」と思ったら遠慮なくご相談ください
- ▶仙台市消費生活センター「電話：022-268-7867」
- ▶宮城県警察本部「電話：022-221-7171」
- ▶警察相談専用電話「#9110」 ▶消費者ホットライン「188」(局番なしの3桁)
- ▶新型コロナウイルス給付金関連消費者ホットライン「0120-213-188」

申請方式により、以下の書類が必要となります。

- 郵送方式**
 - ①本人確認書類 マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証等の写し
 - ②振込先口座確認書類 金融機関名、口座番号、口座名義人が分かる通帳やキャッシュカード、インターネットバンキングの画面の写し(水道料引き落とし等に使用している受給権者名義の口座である場合には不要)
- オンライン申請方式**
 - ②振込先口座確認書類 ※マイナンバーカードを持っている方は、電子署名により本人確認を実施するので、①本人確認書類は不要です。

詳しくはこちら 電話：022-302-6434 受付時間：平日8時30分から19時まで(土日祝日は17時まで)

お問い合わせ先(コールセンター) ※コールセンターでは、申請書の到着日や給付金の振込日についてはお答え出来かねますので、お問い合わせはご遠慮願います。

聴覚や言語に障害がある方へ FAX、メールでもお問い合わせを受け付けています。 FAX：022-214-1091 メールアドレス：sim004110@city.sendai.jp



収入の急激な減少等の理由により、一刻も早く給付金を必要とされる世帯の方のために特例的な申請制度である、ダウンロード方式を臨時会で提案。そして、市もこの方式の採用を決定。早速、5月18日より申請の受付が始まりました。

郵便はがき



9 8 0 8 7 8 3

差出有効期間 2022年5月19日まで

(受取人) 仙台市青葉区国分町3丁目7番1号 仙台市議会 市民と未来のために 仙台市議会議員 伊藤ゆうた 宛

ご相談は「コロナ支援ヘルプカード」をご利用ください。